

## OnAir 3000 ユーザーレポート

### 株式会社エフエム北海道 様

OnAir 3000-18F



第2スタジオをOnAir 3000で更新



株式会社エフエム北海道  
マルチメディア局 業務部  
山田 英行

#### 第2スタジオ

エフエム北海道では2016年2月に第2スタジオ音声卓を更新しました。このスタジオはワンマン対応もできる番組収録・編集をメインとして使用しているスタジオです。2012年8月の第3スタジオ、2015年2月の第1スタジオ音声卓更新に引き続き、OnAir 3000を採用しました。信頼性と安定性、高音質、操作性等については既の実証済みですし、制作現場からも、他スタジオと統一性を持たせてほしいとの意見もあり、OnAir 3000がもっとも適していると判断し導入を決定しました。これで第1～第4スタジオまですべてSTUDER製音声卓となりました。シンプルで解りやすく、誤操作を誘発しないこと、省ス



ペース化できること、既存設備との接続が容易に行えること、保守体制、弊社スタジオの運用状況などを考慮した結果の選択です。

#### デスク構成

他スタジオの音声卓更新後の使用状況や、今までのこのスタジオでの使用状況を加味して、フェーダー数は18ch、フェーダースクリーンとロータリーモジュールを1面構成としました。このスタジオではワンマンやディレクターのみのオペレートがほとんどですが、ロータリーモジュール等でのダイレクトな操作も一部で可能とし、現場からも好評です。

また今回も、キューベルズシンク製のPCを使用した、監視メーター/時計/タイマーを一体化したディスプレイを、デスクのメーターブリッジに収納しました。ステレオで16系統の音声を同時に監視できる、多機能なマルチメーターユニットが見やすくマウントされています。このディスプレイは、見学にいられた他局の方からも高評価をいただきました。

#### 運用後

第1、第3スタジオと同じOnAir 3000なので、制作担当者も簡単な説明だけですぐに収録作業を開始することができました。フェー

ダースクリーンやロータリーモジュール、わかりやすい多機能マルチメーターユニット等、全体の操作性・視認性についても大変好評です。他のスタジオとデザインを統一し、機器収納ラックも兼ね備えたオリジナルテーブルも、作業スペースが広くなり便利で快適になったと思います。

最後になりましたが、OnAir 3000の導入について、限られた予算、短い工期にもかかわらずトラブル無く尽力いただきましたスチューダー・ジャパンプロードキャスト様、キューベルズシンク様、クリエイティブネクストデザイン様、アビックラボ様など関係各社様に厚くお礼申し上げます。

